



Weekly Report

ロータリー
変化をもたらす

クラブ・テーマ 「これまでに感謝 これからを創造」 Share vision

— The 55th anniversary —

会長 小林利郎

例会場：割烹「ふな又」

例会日：木曜日

点鐘 12:30~13:30

幹事 出山知宏

事務所：さいたま市岩槻区本町 3-8-2-203

Tel. 048-758-0680

FAX 048-758-0681

http://www.iwatsuki-rotaryclub.jp E-mail: info@iwatsuki-rotaryclub.jp

小林利郎年度 第2回 通算2616例会

平成29年7月13日

会長挨拶

第55代会長 小林利郎

皆様こんにちは。暑い日が続いております。先週の九州で続いた豪雨の影響で、福岡と大分の地区で大きな被害に遭っています。あるジャーナリストが多くの地域住民が避難をされている場所を訪れた際、その地域のコミュニティがしっかりされている事に驚いたと話を聞きました。断水、停電、食料不足等あらゆることを想定して、今、家にある備えられるものを皆で持ち寄ってそれを共有できるように避難をしていたそうです。



1995年1月17日に発生した阪神淡路大震災の時にも、その地域のコミュニティの有無が犠牲者の数という点で明暗を分けたとされています。例えば、コミュニティの無かった地域は、そこに何人の人が閉じ込められているかも分からず救助も難航、犠牲となってしまった方が多く、コミュニティの有った地域は近所の家族構成や生活パターンまで把握していた為、救助が容易だったそうです。

今、福岡、大分の行方不明になっている方々が、一日も早く発見される事をお祈りし、被災者に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。地球温暖化による異常気象で、その現象として数年に亘って頻りに起こると、理屈かもしれませんが、異常が異常ではなくなり、それが通常と解釈せざるを得ない様になると思います。地球温暖化防止対策が世界規模で進められています。勿論、私たちはそれに関心を高く持ち、意識の中から排除してはいけません。併せて、今起きてしまっている現象への適応対策にも目を向けるべきではないでしょうか。

猛暑が続いていますが、会員皆様にはお身体ご自愛の上お過ごし下さい。

本日の例会は、SAA、管理運営部門、増強・親睦部門、広報・情報部門、各部門の鈴木隆委員長/会場・出席委員会の鈴木真樹委員長/プログラム委員会の田口雅弘委員長/会員増強委員会の田中芳明委員長/国際奉仕・交流委員会の原田晃博委員長/支援部門の遠藤隆雄委員長による方針説明があります。出席されている皆様は、それをよく理解して戴き、更には欠席されている会員にそれを伝えて戴ければと思います。本日もよろしくお願いたします。

幹事報告

幹事 出山知宏

- ① 地区よりロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) パートIの案内が届いております。
- ② 第14回 韓日親善会議の案内が届いております。
- ③ 地区よりロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI)

- ④ 第14回 韓日親善会議の案内が届いております。
- ⑤ RI日本事務局より、財団室ニュース7月号が届いております。
- ⑥ 大宮北東RCより週報が届いております。
- ⑦ 大宮北RCより、7月~9月の3か月分の例会案内が届いております。
- ⑧ 岩槻東RCより、7月の例会案内が届いております。



- ・年度計画書が完成しました。
- ・7月24日 18:00 からクラブ事務所で開催される理事会についてですが、議案をお持ちの理事の皆様は、18日が締切りとなっております。



幹事所感

幹事 出山知宏

この度、2017~18年度岩槻ロータリークラブにおいて、幹事職を拝命いたしました出山 知宏です。私がロータリークラブへ入会させていただき、今年の10月で6年となりますが、入会当時クラブの皆様が歓迎会を開いていただいた時の事を、今でも鮮明に覚えております。その場で挨拶をさせていただき、『早く責任あるポジションを担えるよう頑張ります』と、表明したことも覚えております。そこからのロータリーライフ、奉仕活動また親睦の場において、様々な勉強と経験、そして素晴らしい出会いをたくさんいただき、今の私がいます。

今でも鮮明に思い出せる5年前、岩槻ロータリークラブは創立から半世紀を迎え、周年イベントが盛大に執り行われ、当時小林 利郎会長はクラブ幹事としてご活躍されておりました。

そして今年度はクラブ創立55周年、小林 利郎会長のもと、クラブ幹事として会員の皆様と一緒に迎える事を、プレッシャーを感じつつ、とても楽しみです。

今年は小林 利郎会長が掲げたスローガン『これまでに感謝 これからを創造 Share vision』歴史ある岩槻ロータリークラブの礎と伝統を築き上げ、継承されてきた諸先輩や仲間たち、そして奉仕活動・親睦活動で出会えた全ての皆様に感謝し、会員の皆様とこれからのクラブを創造していきたいと考えます。そして常に未来の構想・展望は小林 利郎会長をはじめ、会員の皆様と共有『Share vision』していき、クラブの更なる発展に向け、会員の皆様と頑張る所存です。一年間、ご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

委員会報告

SAA (会場監督) 鈴木 隆



今年度小林会長のお考えは、会員にとってロータリーでの時間を多く過ごすのが例会だと捉えられ、出席者が少なく空席が多いと例会中、不用意な言動や雑音が目立ってしまうように想像してしまいますとお話しされました。古代ユダヤのソロモン王の言葉で「賢者は聞き、愚者は語る」というように、常にロータリアンの皆様には秩序正しい会議のあり方を認識していただき、例会に臨んでいただけるようご協力をお願いしたいと存じます。

管理運営部門委員長 鈴木 隆

クラブが活性化するには、ロータリー標準定款、クラブ細則を遵守し例会を運営し、尚且つ多くの会員皆様が参加して楽しんで頂けるような例会の設営等及び雰囲気作り、またロータリーでよく聞く言葉は「入れて学び出でて奉仕せよ」とあるように魅力があるプログラム構成が最も重要だと考えます。小林年度クラブ創立55周年を迎えるにあたり、先人が築き上げられた素晴らしい岩槻ロータリークラブを全会員で祝いましょう。

会場委員会委員長 鈴木 真樹



新会員も少しずつ増えたのでコミュニケーションや連絡を取り合い、出席して戴けるかを確認し、「楽しい例会・実のある例会」を目指し、小林会長はじめ会員皆様に恥じないようスムーズな進行・運営を行っていききたいと考えております。

プログラム委員会委員長 田口 雅弘



会長方針のもとに各委員会に例会担当を割り振り、様々な講演会や奉仕活動を通じて会員同士の友情・信頼が一層深まることを期待します。また、昨年度多くの新会員が入会されたので、新会員の意見などを取り入れ、今までと違う例会企画が出来ればと思います。

増強・親睦部門委員長 鈴木 隆

クラブにおいて最重要課題の一つは会員増強であります。今年度小林会長は、会員純増目標5名への挑戦を謳われ、信頼できる熱い男・田中芳明委員長を指名されました。田中委員長には強いリーダーシップを発揮していただき、委員会活動を活発に行い、知恵を絞り、会員皆様のご協力(情報)を頂きながら、委員会は無難のことクラブ丸となって増強に突き進んでいたきたいと思います。

会員増強委員会委員長 田中 芳明



会員増強はクラブにとって非常に重要な課題です。本年度の目標である純増目標5名以上への挑戦を行う為に、岩槻ロータリークラブ会員の様々な職業や幅広いスキルや思想的特徴などの多様性に惹かれ、入会希望者が増えるように、岩槻ロータリークラブ全会員に対して会員増強への意識の向上・推進を行いたいと考えております。

広報・情報部門委員長 鈴木 隆

会報広報委員会は、内部広報では昨年同様毎週時に会報の作成・ホームページ・SNS等での情報発信の管理等、また外部広報は、如何に一般の方々にロータリーをご理解していただき、ロータリーのブランド化をどのように図れるかを念頭に委員会活動をして戴きたいと思っております。

また、ロータリー情報委員会は、毎月ロータリーの友についての報告は勿論のこと、ロータリーに関してのあらゆる情報を随時会員皆様に解りやすくお伝え戴きたいと思っております。

国際奉仕・交流委員会委員長 原田 晃博



イアン H. S. ライズリー RI 会長は RI テーマであり地区活動方針でもある「ROTARY: MAKING A DIFFERENCE」(ロータリー: 変化をもたらす)は奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらす、その様な活動を通じて、充実感を得ることで我々自身に「変化をもたらす」と記してあります。以上のことをふまえ、国際奉仕・交流委員会は、小林会長、中村部門委員長のご指導のもと、メンバー一同、委員会活動に邁進して参ります。

支援部門 委員長 遠藤 隆雄



ロータリー財団・米山記念奨学両委員会は、人道的・教育的プログラムの要素があります。会員の皆様には積極的に寄付のご協力をお願い致します。委員会より御願い致します寄付目標の100パーセント達成、また強調月間には関係者に卓話をお願いし、広く理解を求めるよう努力してまいります。

財団・米山委員会 委員長 遠藤 隆雄

ロータリー財団、我々が今なすべき事はポリオの撲滅です。米山記念奨学事業は日本のロータリアンが作り、育てた国際奉仕プロジェクトです。現在、全国795名の米山奨学生がおります。当地区は34名(継続生9名・新規生25名)、10カ国7大学の学生と伺っています。彼らを約9万人の日本のロータリアンで支えています。

両委員会とも資金あつてのプログラムです。寄付金につきましては、全会員のご協力をよろしく御願い致します。

- ・ロータリー財団寄付目標
1人あたり年次寄付200\$以上 ポリオプラス50\$以上
1クラブあたり 初めてのベネファクター 1名以上
- ・米山記念奨学
寄付目標 1人あたり 25,000円以上



スマイルBOXより

メンバー(50音順)

遠藤隆雄 小林 篤 小林利郎 鈴木 隆 鈴木真樹
関根信行 高橋真理以 田口雅弘 田中芳明 田畑寛樹
津多一幸 出山知宏 原田晃博 増岡昌行 三浦宣之

🌸 たくさんのご芳志ありがとうございました 🌸

スマイル報告

本日のスマイル合計	18,000円
年間累計額	164,000円

出席報告

会員数	出席数	免除者	MU	出席率
23	16	1	2	82.61%